鉄之助 Ver12.0 バージョンアップの機能一覧

★印はフル機能バージョンアップで使用できる機能になります。(マイナーバージョンアップの場合、★印の機能は使用できません。)

	B	具連する部材、画面等	機能	関連 製品	詳細・補足
	システム			全製品	Windows8 に対応しました。 Windows 7、Windows 8の64bit 版ではWOW64(32 ビット互換モード)上での動作となります。 ※Windows 8の動作確認は、マイクロソフト社より公開されている「Windows 8 RTM版」で行っています。
*	ベース 梁 スラブ 壁	リスト入力画面	鉄筋の材質指定	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	各部材のリスト毎に以下の径に対する材質指定が可能になりました。 ベース:主筋、はかま筋、ダイヤ筋 梁:主筋 壁:主筋、開口補強筋、幅止筋 スラブ(ボイドスラブ):主筋 ※指定が無い場合は、材質設定で指定されている材質で今まで通り計算します。
*	加工帳	加工帳画面	付加範囲選択機能	全製品	加工帳の付加範囲選択機能に、「鉄筋径で自動選択」する機能を追加しました。
*	ベース 柱 スラブ 変形スラブ 壁	施工図画面		鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	縮尺率の数値入力(手入力)が可能になりました。
*	集計	使用数量明細書 全体重量明細 重量内訳明細 特殊鉄筋明細 定着板箇所数 圧接箇所数 工事階部材材質径別重量一覧表		左の帳票の出力が 可能な製品	Excel 変換において、罫線付きの表で出力されるようになりました。
*	通芯	平面図設定画面	通り芯太さ設定	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	通芯の太さを「通常」(今までの太さ)と「太く」の2種類から選択可能に しました。

	関連する部材、画面等		機能	関連 製品	詳細・補足
*	平面図	背景伏図	背景伏図コピー機能	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	背景伏図のコピーを指定階からや指定番号へコピー可能にしました。
		バージョン表示画面			バージョン表示画面に[アーキテックのホームページを表示]ボタンを追加 しました。
	ベース	リスト入力画面	計算	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	追加鉄筋入力のみの計算を可能にしました。
	柱 梁 スラブ 壁 階段	リスト入力画面	全削除機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	リストページの全削除機能を追加しました。
	階段 手摺 踊り場	躯体入力画面	全削除機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体ページの全削除機能を追加しました。
	ベース 柱 スラブ 変形スラブ 壁	躯体入力画面	ショートカットキー割り当て	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体入力画面にある、[計算]・[加工帳]・[施工図]にショートカットキーを割り当てました。 [計算]→[Shift]+[F5] [加工帳]→[Shift]+[F6] [施工図]→[Shift]+[F7]
	集計	使用数量明細書画面		全製品	使用数量明細書の背景色を Windows 標準色に変更しました。
	集計			全製品	加工帳集計時、未登録の材質名称が存在した場合、すぐに材質登録ができる機能を追加しました。
	全積算	ワーニングメッセージ			全積算実行時、計算された定尺長さに異常が発生した場合などのワーニングメッセージを、積算途中ではなく積算終了時にまとめて表示するように変更しました。

	関連する部材、画面等	機能	関連 製品	詳細・補足
ベース 柱 梁 スラブ	リスト入力画面一追加鉄筋入力	追加鉄筋入力(形状指定)	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	追加鉄筋で入力できる形状指定データが、従来の6種類までから12種類までに増えました。
平面図	通芯入力画面	通芯全削除機能	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	通芯データの全削除(初期化)ボタンを追加しました。
梁	平面図入力画面	躯体コピー機能	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	上位梁、下位梁間でのコピーを可能にしました。
スラブ	平面図入力画面	躯体コピー機能	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	上位スラブ、下位スラブ間でのコピーを可能にしました。
変形スラブ	躯体入力画面	躯体座標点数	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	入力できるXY座標が48点から96点に増えました。
梁	計算値設定画面 施工図画面	表示設定	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	アンカ表示の選択設定を梁計算値設定に追加しました。 アンカ表示の選択設定を施工図画面※に追加しました。 ※梁施工図画面上の各表示設定は新しく追加された[表示情報]ボタン を押すことにより設定可能になります。

鉄之助 Ver13.0 バージョンアップの機能一覧

★印はフル機能バージョンアップで使用できる機能になります。(マイナーバージョンアップの場合、★印の機能は使用できません。)

	関]連する部材、画面等	機能	関連 製品	詳細・補足
*	システム		工事全体コピー機能	拾之助+平面図入力	拾之助の平面入力オプションで工事全体コピーが使用可能になります。 ※拾之助単体や在庫管理オプションではご使用頂けません。
*	ベース 柱 梁 スラブ共通 壁	リスト入力画面(壁以外) 躯体寸法入力画面 平面図入力画面(スラブのみ)	追加鉄筋入力に材質設定追加	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	追加鉄筋入力画面で材質の設定が行えるようになりました。
	ベース 柱 梁 スラブ共通 壁	躯体寸法入力画面	計算開始時の確認メッセージ	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体寸法入力画面から計算を開始する時に、確認メッセージを表示する機能を追加しました。 [システム]ー[システム設定]ー[その他の設定]から表示/非表示を 切り替える事ができます。
*	加工帳	加工帳入力画面	キャンセル機能	全製品	加工帳終了時に、変更内容の保存/キャンセルが選択できるようになりました。 [加工帳設定]ー[種類毎設定]ー[終了時に関する設定]で表示/非表示を切り替える事ができます。
*	加工帳	加工帳入力画面	鉄筋形状一覧の自動表示	全製品	加工帳入力時に鉄筋形状番号が入力されていない状態で形状欄にカーソルが移動すると、自動的に鉄筋形状一覧が表示されるようになりました。 [加工帳設定]-[編集設定2]-[形状に関する設定]で表示/非表示を 切り替える事ができます。
	加工帳	加工帳入力画面	圧接情報の材質変更	全製品	加工帳の材質一括変更時に、圧接情報内の材質を同時に変更する機能を 追加しました。
*	ベース	リスト入力画面	形状に円形を追加	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	ベース形状一覧に円形を追加しました。
	ベース	リスト入力画面	座標数を増加	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	入力可能座標数を 12 点から 24 点に増加しました。
*	柱	計算値設定画面	最低継手高さ設定追加	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	最低継手高さ設定に、h/n 設定(一般部に対する比率での指定)を追加しました。

		関連する部材、画面等	機能	関連 製品	詳細・補足
*	柱	施工図画面	フープ本数編集機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	柱の施工図画面に、フープ本数の編集機能を追加しました。 ※スパイラルフープ筋・ダイヤ筋の編集はできません。
	柱	平面図入力画面	回転ボタンにショートカット	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	柱配置時の寄り芯画面に表示される[回転]ボタンにショートカットキーが 設定されました。
*	梁	施工図画面	STP 寸法編集機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	梁の施工図画面に、STP 寸法の編集機能を追加しました。 ※ハンチ梁の場合は編集できません。
	梁	躯体寸法入力画面	上下 STP 減寸	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	梁の躯体寸法入力画面に、上下方向に対する STP 減寸機能を追加しました。
	梁	躯体寸法入力画面	斜距離計算機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	梁の躯体寸法入力画面に、斜距離計算ボタンを追加しました。 ※斜距離の寸法を求めて寸法入力ができる入力補助機能です。 斜めに角度の付いた鉄筋計算を行う機能ではありません。
	梁	躯体寸法入力画面	ふかしボタン表示色	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	梁の躯体寸法入力画面でふかしが設定されている場合は、ふかしボタンの 色がオレンジ色に変更されるようになりました。
	梁	計算値設定画面	ふかし定着設定	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	ふかし主筋の定着方法に、『柱の手前でアンカ定着を行う』設定を追加しま した。
*	スラブ共通	平面図入力画面	開口機能追加	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	スラブの平面図入力画面に、「開口」入力機能を追加しました。 ※開口の入力方法は自由入力(座標入力)の形式です。
*	スラブ共通	平面図入力画面	変換時躯体回転設定	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	スラブの平面図入力画面に、「躯体回転」機能を追加しました。 ※旧 Ver では変換時に一番長い辺が躯体画面の下辺となるように回転処理 を行っていましたが、躯体回転で「回転無し」に設定する事で配置時の 方向のまま躯体寸法変換が行われます。 この設定は、スラブ毎に個別で行えます。 ※変形スラブに変換されたスラブに対して有効になる設定です。
	スラブ共通	躯体寸法入力画面	追加鉄筋名称表示	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体寸法入力画面に配置されている追加鉄筋の名称を表示できるようになりました。名称の表示/非表示は切り替える事ができます。

	B		機能	関 連 製 品	詳細・補足
*	スラブ	平面図入力画面	段差機能追加	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	スラブの平面図入力画面に、「段差」入力機能が追加されました。 ※段差部の入力方法は自由入力(座標入力)の形式です。 ※変換後の段差は「スラブ本体と同配筋」となります。 ※変形スラブは段差入力に対応していない為、矩形スラブのみに対して 変換が行われます。
	スラブ	躯体寸法入力画面	座標列追加/削除機能(段差)	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	 躯体寸法入力画面の段差詳細で列の追加と削除が行えるようになりました。 Shift キー+Insert キーで躯体座標間に新規の列を追加できるようになりました。 Shift キー+Delete キーで選択されている列を削除できるようになりました。
	変形スラブ	躯体寸法入力画面	座標列追加/削除機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	 Shift キー+Insert キーで躯体座標間に新規の列を追加できるようになりました。 Shift キー+Delete キーで選択されている列を削除できるようになりました。
	変形スラブ	躯体寸法入力画面	形状選択追加	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体寸法入力画面の形状選択で既存形状 No8・No9 を 180 度回転させた形状が追加されました。 追加 No15 追加 No16
	変形スラブ	躯体寸法入力画面	終了時データチェック	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体入力終了時に、データの入力漏れをチェックするようになりました。
	変形スラブ	躯体寸法入力画面	開口削除ボタン	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体寸法入力画面に開口削除・全開口削除ボタンを追加しました。
*	壁	平面図入力画面	芯ずれ編集	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	壁平面図入力画面に配置済み躯体の芯ずれ編集機能を追加しました。
*	壁	平面図入力画面	記号変更配置	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	配置済みの記号を変更できるようになりました。

	関連する部材、画面等	機能	関 連 製 品	詳細・補足	
壁	躯体寸法入力画面	座標列追加/削除機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	 Shift キー+Insert キーで躯体座標間に新規の列を追加できるようになりました。 Shift キー+Delete キーで選択されている列を削除できるようになりました。 	
壁	躯体寸法入力画面	形状選択追加	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体寸法入力画面の形状選択で既存形状 No8・No9 を 180 度回転させた形状を追加しました。追加 No15追加 No16	
壁	躯体寸法入力画面	追加鉄筋名称表示	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体寸法入力画面に配置されている追加鉄筋の名称を表示できるようになりました。 名称の表示/非表示は切り替える事ができます。	
壁	躯体寸法入力画面	終了時データチェック	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	躯体入力終了時に、データの入力漏れをチェックするようになりました。	
平面図全般	躯体寸法変換画面	確認伏図ページ番号印刷設定	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	確認伏図印刷設定に、躯体ページ番号の印刷設定を追加しました。	
平面図全般	平面図入力画面	座標指定画面表示	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	座標指定ウィンドウに、「この画面を常に表示する」設定を追加しました。	
平面図全般	平面図入力画面	高低自動ソート	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	登録した高低リストが自動的に昇順で並び変わるように変更しました。	
集計	型枠コンクリート入力画面	明細書のカンマ区切り	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード	型枠コンクリート明細書の式 1~式 3 にカンマ区切りの設定を追加しました。	
集計	重量計算設定画面	鉄筋質量表追加	全製品	「JIS 重量を使用する」表記から「定尺別質量表を基にする」に変更になりました。 重量計算設定画面に鉄筋質量表を追加しました。 ※質量表の重量は編集できません。 ※今回の表記変更による数量結果への影響はございません。	
集計	入庫入力画面	摘要欄の編集機能	入庫入力が可能な製品	入庫入力画面の摘要欄が編集できるようになりました。	

鉄之助 Ver14.0 バージョンアップの機能一覧

※フル機能バージョンアップ … 一覧の全ての機能が使用可能 / マイナーバージョンアップ … ★印が付いていない機能のみ使用可能

		関連する部材、画面等	機能	関連 製品	詳細・補足
*	メインメニュー	工事更新画面	メモ機能	全製品(LAN 之助は除く)	工事更新画面で、テキスト形式のメモ書きができるようになりました。 ※その工事に関する概要・特記事項・編集内容など、様々な事柄を自由に メモとして入力することができます。
	メインメニュー		工事全体コピー	工事全体コピーの 使用が可能な製品	データの全体コピー中に、コピーをキャンセルできるようになりました。
	システム	鉄筋形状画面	切寸式の編集	全製品	図形番号 407~409 の切寸式を「2A+B+12d」→「2A+B+16d」に変更しました。 ※既存の鉄筋形状データには一切影響ありません。 鉄之助製品を新規インストールした場合に、この切寸式が適用されます。
					図形番号 407~409
	システム	定尺取り表画面	定尺取り表(システム単位) 定尺取り表(会社単位) 定尺取り表(工事単位) 定尺取り表(階・部材単位)	全製品(LAN 之助は除く)	定尺取り表画面に[定尺の求め方]ボタンを追加しました。 ※[加工帳設定]-[定尺の求め方]と同じ機能です。
*	加工帳	加工帳設定画面	ファイル名の自動割当	全製品	加工帳ファイルのデータ保存時のファイル名を、自動的に割り当てられるようになりました。 ※ファイル名は「(工事名)_(階名)_(部材名).tkk」と割り当てられます。
	加工帳	加工帳設定画面	切寸の本数・箇所の印字	全製品	加工帳印刷, 加工明細印刷で、切寸の本数・箇所の印字有無を選択できるようになりました。
	ベース	計算値設定画面	布基礎の躯体寸法の切り上げ	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	布基礎の躯体寸法を切り上げることができるようになりました。 ※切上単位は 5mm・10mm・50mm・100mm から選択できます。
	柱	配筋リスト入力画面	リスト名の全角入力	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	リスト名を全角で入力できるように変更しました。
	梁	計算値設定画面	主筋の定着	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	設定した二ゲが「柱幅の半分+主筋径」を超えている場合でも、設定した 二ゲの位置で定着を止められるようになりました。
	梁	計算値設定画面	トップ余長の STP かぶり考慮	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	トップ余長を「梁成」と設定した場合に、「上下 STP かぶりの半分の寸法」 を減寸せずに計算できるようになりました。 ※竹中仕様を選択している場合、本計算値は非表示になります。

		関連する部材、画面等	機能	関 連 製 品	詳細・補足
*	梁	計算値設定画面	ふかし主筋の定着方法	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	ふかし主筋の定着方法の設定を、大梁・小梁とで別々に設定できるようになりました。 ※定着方法は「柱内でアンカ定着」・「引き通し」・「柱手前でアンカ定着」 から選択できます。
	梁	計算値設定画面	連続するスパン梁の判定	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	上から見て斜めに傾いている梁を、連続するスパンとして1ページの躯体に変換する許容角度を設定できるようになりました。 ※許容角度は10度(現行)・12度から選択できます。
	梁	配筋リスト入力画面	リスト登録数	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	登録できるリスト数を「320」→「960」に増加しました。
*	梁	配筋リスト入力画面	継手位置	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	計算値画面の継手位置の設定項目に「柱面」を追加しました。 ※継手位置を「柱面から Nmm 離した位置」に設定することができます。 ※他の計算値設定の内容に関わらず、1 スパンの両側に継手が設けられ、 位置はイモになります。 ※「柱面」は、リスト単位の計算値画面でのみ設定することができます。 システム単位・工事単位の計算値画面では設定することはできません。
	梁	躯体寸法入力画面	画面レイアウトの変更	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	STP 減寸設定・水平片ハンチ設定など、一部の機能の配色やレイアウトを変更しました。 ※機能自体に変更はありません。
	梁	施工図画面	鉄筋編集	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	施工図画面を起動した時に、鉄筋編集項目が開かれた状態で画面表示するように変更しました。
*	梁	施工図画面	はたらき変更	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	はたらき変更の変更方法に「左右振分」を追加しました。 ※鉄筋の中心部を固定して、左右端へ 1/2 ずつ はたらきを伸縮します。 ≪例≫:はたらきを 3500mm → 4000mm へ変更 3500 4000 +250 +250

		関連する部材、画面等	機能	関 連 製 品	詳細・補足
	梁	平面図入力画面	芯ずれ編集	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	芯ずれ編集を行った時に、設定済みの「高低」「アンカ・にげ」「トップ筋」 「端部継手」をクリアせずに保持できるようになりました。
*	梁	平面図入力画面	伸縮機能	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	配置済みの梁躯体を伸縮できるようになりました。 ※柱と梁に隙間が空いている場合などに、梁を再配置しなくても隙間を 埋めることができます。 ※伸縮を行った時に、設定済みの「高低」「アンカ・にげ」「トップ筋」 「端部継手」をクリアせずに保持することができます。
*	スラブ	配筋リスト入力画面	通常スラブ段差補強 ボイドスラブ段差補強	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	段差補強画面の入力項目に「STP」を追加しました。 ※段差部の STP の径・ピッチ・図形番号を入力することができます。 ※スラブ厚・段差部の高低差などを基に、寸法を自動算出した STP を 計算済み加工帳へ出力します。なお、施工図画面には表示されません。
	スラブ	躯体寸法入力画面	座標値指定画面の表示	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	座標値指定画面の「この画面を常に表示する」の初期選択を設定できる ようになりました。
*	スラブ	躯体寸法入力画面	回転機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	配置済みの段差領域・開口領域を回転できるようになりました。 《例》:領域を時計回りに 90 度回転
	スラブ	躯体寸法入力画面	中心座標の指定配置	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	段差メニュー・開口メニューに「矩形の中心で配置」を追加しました。 ※段差領域・開口領域を、座標値指定して配置・移動・コピーする時に、 領域の中心座標を指定して配置することができます。
	変形スラブ	躯体寸法入力画面	開口配置数	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	配置できる開口数を「7」→「35」に増加しました。
*	変形スラブ	躯体寸法入力画面	回転機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	入力済みの躯体形状・開口形状を回転できるようになりました。 《例》: 躯体形状・開口形状を時計回りに 45 度回転 《例》: 開口形状のみを時計回りに 45 度回転 【図】 ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

	関連する部材、画面等		機能	関連 製品	詳細・補足
	変形スラブ	躯体寸法入力画面	候補点表示	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	追加鉄筋を配置する時に、候補点を表示して配置できるようになりました。 ※躯体形状の各角に黒丸が表示され、そばをクリックすると黒丸の位置に 自動的に補正します。
	壁	計算値設定画面	立ち上がりの下部定着方法	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	真下に壁が配置されていない場合に、縦筋・さし筋を梁底から立ち上げる ことができるようになりました。
	壁	配筋リスト入力画面	リスト登録数	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	登録できるリスト数を「120」→「960」に増加しました。
	壁	躯体寸法入力画面	座標入力数	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	入力できる座標数を「36」→「96」に増加しました。
*	壁	躯体寸法入力画面	回転機能	鉄之助プロ 鉄之助スタンダード 拾之助 現場之助	入力済みの躯体形状・開口形状を回転できるようになりました。 ※スリット・角補強を配置している躯体は、回転することはできません。 《例》: 躯体形状・開口形状を時計回りに 45 度回転 《例》: 開口形状のみを時計回りに 45 度回転 【図】 ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
	平面図全般	平面図設定画面	座標値指定画面の表示	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	座標値指定画面の「この画面を常に表示する」の初期選択を設定できる ようになりました。
	平面図全般	通り芯入力画面	基準線伸縮	鉄之助プロ 拾之助+平面図入力	基準線伸縮を行う時に、確認メッセージを表示するように変更しました。
	集計	使用数量明細画面	単一明細書	全製品	単一明細書の集計実行中に、集計をキャンセルできるようになりました。
*	集計	使用数量明細画面	圧接の印字	全製品	印刷, Excel 変換で、圧接の印字有無を選択できるようになりました。
	集計	使用数量明細画面	会社名・工事名の余白	全製品	集計表を印刷する時の、会社名・工事名の「タイトル部」と「名称」間の 余白を設定できるようになりました。 ※余白は1文字分・2文字分・3文字分(現行)から選択できます。

	関連する部材、画面等		機能	関連 製品	詳細・補足	
*	集計	使用数量明細画面	明細欄のフォントサイズ	全製品	集計表を印刷する時の、径・本数などの明細欄のフォントサイズを設定できるようになりました。 ※フォントサイズは10(現行)・11・12 から選択できます。	
*	集計	使用数量明細画面	コメント欄のフォントサイズ	全製品	集計表を印刷する時の、コメント欄のフォントサイズを設定できるようになりました。 ※フォントサイズは9・10(現行)・11・12・13・14から選択できます。	
	集計	入庫入力画面	起動時の表示位置	入出庫之助 LAN 之助	入庫入力画面を起動した時に、最終行から表示できるようになりました。 ※起動時の表示位置は「先頭行(現行)」・「最終行」から選択できます。	
*	集計	入庫入力画面	コピー貼付	入出庫之助 LAN 之助	コピー取込した入庫データを、他の工事へ貼り付けることができるように なりました。	
*	集計	使用数量明細, 重量内訳明細特殊鉄筋明細, 階·部材別出来高出庫重量明細, 定着板箇所数全体重量明細, 日付·径別出来高加工手間集計表, 揚げ材入力重量明細表, 加工指示書入庫入力, 入庫重量明細 在庫重量明細, 径別入出在庫一覧累積在庫一覧, 径別契約入出在庫表	工事名の強調印刷	左側に記した集計表の 使用が可能な製品	集計表を印刷する時の、工事名を太字で印刷できるようになりました。	
☆	集計	出庫重量明細 圧接箇所数(梁追い終い箇所数) 日付・径別出庫表 日付・径別出庫表 日付工事・径別出庫表 一本付工手間等計表 会加出時間等計表 会加出時間等 一本で表別出庫表 一本で表別出庫表 一本で表別出庫表 一本で表別出庫表 一本で表別出庫表 一本で表別出庫表 一本で表別出庫表 一本で表別出庫表 一本で表別出庫を表 一本で表別出庫を表 一本で表別の出庫表 一本で表別の出版。	Excel 変換	左側に記した集計表の 使用が可能な製品	集計表に表示されている各項目の内容を、Excel データに変換できるようになりました。 ※Microsoft Excel がインストールされている必要があります。 【重要】 1. 本機能は、機能バージョン 5.5 以上で使用することができます。 2. 罫線付きで変換する機能は、機能バージョン 12.0 以上で使用することができます。 ことができます。	